

令和5年度

利用の手引



国宝・霧島神宮

放送大学のシンボルマークについて



(制作 永井一正 氏)

- 1 知識を吸収し、集約し、人格形成され、外に向かって上昇していくことを表す。
- 2 多数の人々が教育を受ける機会を表す。
- 3 白は知識の吸収を、ブルーは人格の形成を表す。



放送大学イメージキャラクター まなびー

放送大学学歌

那 珂 太 郎 作詞
柴 田 南 雄 作曲

(一)

あまたの星々のなかの この地球にあつて

われらはまなぶ 世界を 自分を

われら どこから来て どこにゐるのか

生きるとはまなぶこと まなぶのはたのしみ

知は光 みどりの未来を展^{ひら}くため

いつでも どこでも

見えない友と 共に生き 共にまなぶ

開かれた大学 放送大学

(二)

はるかな永劫のなかの この時代にあつて

われらは知らう 社会を 自然を

われら どこから来て どこへ行くのか

生きるとは知ること 知ることとはよろこび

知は力 よりよい生を拓^{ひら}くため

朝に 夕に

親しい友と 語り合ひ 共にまなぶ

開かれた大学 放送大学

目 次

鹿児島学習センターの沿革	2
所長メッセージ	2
学習センターについて	3
施設の案内	4
利用上の注意事項	5
学習の基本事項	6
教務日程(教養学部)	9
学習開始から単位修得まで(教養学部)	10
教養学部の卒業要件	11
集中科目履修生について	12
公認心理師「心理演習」「心理実習」受講生の募集について	12
教務日程(大学院)	13
大学院修士全科生 出願から学位取得まで	14
大学院博士後期課程について	15
視聴学習室の利用	16
放送教材(DVD・CD)の郵送貸出	17
第四種郵便物(通信教育)	18
図書の利用	19
鹿児島大学での視聴方法について	20
諸手続及び証明書発行	21
学割・保険等	22
課外活動等	23
インターネットの活用法	24
令和5年度第1学期予定表	30
令和5年度第2学期予定表	33
次学期に向けての手続	36
学習センターの教員	37
登録科目一覧	38

鹿児島学習センターの沿革

- 平成10年4月 鹿児島学習センター設置(初代所長 島田俊秀)(国の予算成立)
- 5月 鹿屋体育大学と単位互換協定締結
- 6月 看板取り付け式実施(旧鹿児島県庁舎正門)
- 9月 開所式実施(城山観光ホテル)
- 10月 学生受け入れ開始
- 平成13年3月 県民交流センター(仮称)建設に伴い、旧鹿児島県警本部庁舎へ移転
- 平成15年3月 かごしま県民交流センター4階へ移転
- 4月 第2代所長 西中川 駿 就任
- 5月 名瀬市中央公民館金久地区分館でセンター外視聴実施(名瀬市教育委員会協力)
- 平成16年7月 移転1周年記念公開講演会実施(かごしま県民交流センター)
- 平成17年5月 鹿児島大学と単位互換協定締結
- 平成20年4月 第3代所長 竹田 靖史 就任
- 11月 開設10周年記念公開講演会実施(かごしま県民交流センター)
- 平成21年4月 県立奄美図書館にセンター外視聴室を移転(鹿児島県教育委員会協力)
- 平成22年4月 センター外視聴室に奄美再試験室を配置
- 7月 奄美ランチ試験場を開設(県立奄美図書館)
- 平成23年4月 第4代所長 中山 右尚 就任
- 6月 志学館大学、鹿児島女子短期大学と単位互換協定締結
- 平成25年4月 第5代所長 菅沼 俊彦 就任
- 平成26年2月 開設15周年・大学創立30周年記念公開講演会(かごしま県民交流センター)
- 平成30年4月 第6代所長 住吉 文夫 就任
- 平成30年11月 開設20周年記念式典・公開講演会実施(かごしま県民交流センター)
- 平成31年3月 鹿児島医療福祉専門学校と連携協力の覚書を締結
- 令和2年2月 鹿児島国際大学と単位互換協定締結
- 令和2年9月 鹿児島中央看護専門学校と連携協力の覚書を締結
- 令和3年6月 鹿児島県医療法人協会立看護専門学校と連携協力の覚書を締結
- 令和4年4月 第7代所長 高津 孝 就任

鹿児島学習センター所長メッセージ

きばいやんせ したい勉強 好きなだけ ー 豊かな人生、豊かな社会へー

鹿児島学習センターは、かごしま県民交流センター内にあり、社会人の皆さんの自主的な学びを支援しています。放送大学は自宅で学べるというのが特色ですが、やはり自分一人だけで学びの意欲を維持するのはなかなか大変だと思います。そんな時には、ぜひ身近な大学キャンパスとしての役割をもつ鹿児島学習センターを利用してください。鹿児島学習センターには、約1400名の学生さんが所属しています。同じ志を持ち励まし合える仲間と共に勉学に励み、学生控室で仲間との情報交換やサークル活動を楽しんでください。また、客員教員による学習相談、ミニゼミ、教養セミナーも行っていますので、大いに活用してください。客員教員をはじめスタッフ全員で皆さんの学びを応援します。





主な業務

- 面接授業の企画・実施
- 単位認定試験の実施
- 放送授業の再視聴、参考図書等の配架
- 客員教員による学習相談、ミニゼミ、教養セミナー
- 学位記授与式、入学者の集い
- 学生証並びに各種証明書の発行
- 学生サークル等支援、納涼イベント・研修旅行
- 学生募集案内・入学相談他
- 公開講演会

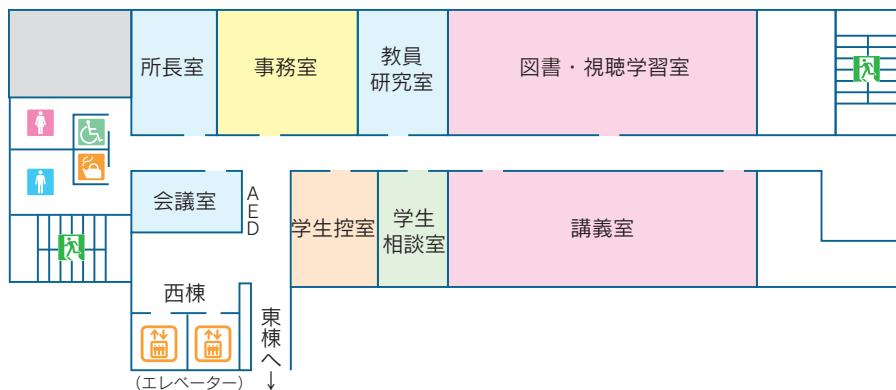
開所日と利用時間

※変更されることもあります。

区 分		曜 日	利 用 時 間
1 学期	4月 1日～ 9月30日	火～日	9:30～18:00
2 学期	10月 1日～ 3月31日		
閉 所 日	毎月曜日 国民の祝日に関する法律に定める祝日 年末・年始(12月29日～1月3日) 学長・所長が特に必要と認めた日(8月13日・15日、9月19日、10月10日、1月4日・9日、2月13日、3月3日)		
備 考	◇ その他緊急時などの臨時閉所については、鹿児島学習センターウェブサイトとシステムWAKABAの学内連絡でお知らせします。 ◇ 図書の返却については、返却ポスト(県民交流センターの長田中側入口に設置)を利用できます。(7:30～22:00)		

施設の案内

鹿児島学習センター(かごしま県民交流センター西棟4階)



事務室

各種手続、諸証明書の発行、入学募集案内等センターの運営に関する業務を行います。

図書・視聴学習室

図書、学術雑誌等の閲覧及び放送授業の個別視聴に利用してください。図書の貸出・返却等の手続は、受付カウンターで行います。出入口の横にコインロッカー（無料）を設置しています。学習上必要な教材以外の所持品はロッカーに入れてください。

学生控室

休憩・談話及び飲食等に利用してください。
コインロッカー（無料）を設置しています。

講義室

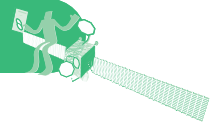
面接授業及び公開講演会等に使用する教室です。
学生の自主学習等に利用できる場合がありますので、事務室にお申し出ください。

掲示板

学習相談、単位認定試験や面接授業等学生の教務・厚生に関する重要な連絡事項を掲示します。

来所の際は、必ずこの掲示板を見るようにしてください。

また、学生が文書、ポスター等の掲示を希望するときは、所定の「文書等掲示願」及び掲示しようとする文書等を添えて事務室に申し込み、承認を受けてから掲示してください。掲示期間は3週間以内です。



学習センターを利用できる人

- (1) 本学の学生
- (2) 学習センター所長が特に許可した者

学生証

学生証は、学習センターを利用する場合に必要ですので必ず所持してください。

学生証を忘れたり、発行の手続きをしていない場合は、事務室に申し出てください。

ロッカー

ロッカーの利用は無料です。(使用する際に投入口に 100 円を入れますが、利用後 100 円は戻りますので取り忘れないようにご注意ください。)

なお、利用は当日限りとし、貴重品は必ず身に付けるようにしてください。

学習センターへの来所（駐車場等）

かごしま県民交流センターの地下駐車場が利用できます。学習センターでの諸手続や学習、面接授業、試験時のみ事務室で駐車券の承認を受け付けます。放送大学生は学習センター事務室で学生証を提示し、氏名・車のナンバーを記入して駐車券の承認を受けてください。センター閉所後 30 分までが無料の扱いです。また、利用の際は係員の指示に従ってください。

なお、利用者が多い場合は駐車できないことがありますので、学習センターへの来所の際は、できるだけ公共交通機関等を利用してください。

電話

電話での呼び出しには、原則として応じられません。

その他

- (1) 図書・視聴学習室での携帯電話の利用はできません。マナーモードにするか、電源を切ってください。
- (2) 館内は禁煙です。館外の指定場所を利用してください。
- (3) 学習センターには、ごみ箱を設置していません。必ず、持ち帰るようにご協力をお願いします。

学習の基本事項

3つの授業スタイル

【放送授業】

全ての科目が1学期間(6か月)で完結するシステムをとっており、放送授業と印刷教材(テキスト)は互いに内容が対応する形を取っています。1回の授業は45分、15回で授業が終了するようになっています(一部の科目を除く)。

○学習方法

〔自宅で学習する場合〕

- ①衛星放送(BS放送 テレビ科目231ch・ラジオ科目531ch)
- ②インターネットによる配信
- ③インターネットラジオ radiko(ラジオ)
- ④各ケーブルテレビ放送

〔学習センターで学習する場合〕

図書・視聴学習室では、放送授業をタブレットや放送教材(DVD・CD)で視聴することができます。タブレットでは全ての放送授業を視聴できます。放送教材(DVD・CD)では、教養学部が2018年度までの開講科目、大学院は2017年度までの開講科目が視聴できます。それ以降の新規開講科目は配架がありませんので、タブレットでの視聴をお勧めいたします。

〔放送教材を借りて自宅で学習する場合〕

登録科目・再試験科目に限り、一人20日間、5巻まで放送教材(DVD・CD)を郵送にて大学本部から借りて自宅で学習することができます。
⇒詳細については17ページをご覧ください。

○通信指導

通信指導は、各学期途中に1回一定の範囲で出題されます。レポートを期限までに提出しなかったり、提出しても不合格となった場合は、学期末の単位認定試験の受験資格が認められませんので注意してください。

○単位認定試験

Web受験方式(一部科目については郵送受験方式)にて実施します。

〈Web受験方式〉

- ・自宅等から、インターネットを通じてWeb単位認定試験システムにアクセスし、問題閲覧・解答提出を行います。
- ・1科目50分の制限時間があり、各科目1回のみ受験可能です。
- ・出題形式は、「択一式」「記述式」「併用式」があり、各科目の出題形式は「授業科目案内」に掲載しています。

〈郵送受験方式〉※「正多面体と素数('21)」、「日本美術史の近代とその外部('18)」、「量子化学('19)」のみ

- ・第1学期は7月上旬ごろ、第2学期は1月上旬ごろに大学本部から送られる問題用紙・解答用紙・提出用封筒を用いて、試験期間内に郵送で答案を提出します。

〈試験日程〉

第1学期: 令和5年7月15日(土)9:00～7月25日(火)17:00

第2学期: 令和6年1月16日(火)9:00～1月24日(水)17:00

※注意点

- ・「Web受験方式」の科目について、自宅等でのWeb受験が困難な方は申請を行うことで、学習センター等で受験することが可能です。
- ・単位認定試験の詳細については、郵便や大学ウェブサイト、システムWAKABA等で順次お知らせいたしますので、必ずご確認ください。

【オンライン授業】

インターネットに接続されたパソコンなどを使い受講します。講義を視聴し課題(択一式問題、レポート、ディスカッション等)に取り組みます。課題を提出することで成績評価を行うため、通信指導や学習センターで行う単位認定試験はありません(一部の科目は単位認定試験を行います)。自宅や職場などインターネット環境があれば場所や時間に縛られることなく自分のペースで学ぶことができます。(学習センターのパソコンは利用できません。)

【面接授業(スクーリング)】(教養学部のみ)

面接授業は、教員から直接指導を受ける授業で、一般に「スクーリング」と呼ばれている正規の授業です。全科履修生は卒業要件として面接授業又はオンライン授業を20単位以上修得する必要があります。

1科目につき授業を8回(1時間30分×7回+45分×1回)行います。また、授業時間とは別に成績評定のための試験・レポート等の時間が設定されています。試験、レポート及び学習状況等により評価を行い、合格したら1単位が認定されます。学生の方が出席しやすいように、当学習センターでは概ね9割の科目を土・日に開講しています。

学習指導・相談

学習センター所長及び客員教員が修学上の種々の相談(卒業研究の履修も含めて)に応じます。相談曜日・時間等は機関誌「かいこうず」等でお知らせします。

学習相談を希望する際は、事前に「学習相談票」を事務室へ提出してください。様式は事務室及び当学習センターウェブサイトにあります。

卒業研究(選択科目)

全科履修生として2年以上在籍し62単位以上修得すると、卒業研究履修を申請することができます(卒業研究は必修ではないため、履修しなくても卒業することができます。)前年度8月に提出した申請書を審査し認められると、翌年度4月より1年間、教員の指導を直接受けながら卒業研究を行います。指導方法は対面、ゼミナール、メール、WEB会議システムを使った遠隔指導などさまざまで、全国で毎年約400人弱が卒業研究に取り組んでいます。

卒業研究を希望する場合は、前年度1学期のできるだけ早い時期に当学習センター所長と面談し、テーマや指導教員等について事前相談してから、申請するようにしてください。6月に鹿児島学習センターで開催される卒業研究ガイダンスに参加することをお勧めします。

学生種と在籍年数

学生種	全科履修生	選科履修生	科目履修生	修士全科生	修士選科生	修士科目生	博士全科生
在学年限	最長10年 (編入学6年等)	1年	半年	最長5年	1年	半年	最長8年
目的	・大学卒業を目指す ・長期間の学習	特定の科目を学習		修士課程の修了を目指す (入学試験あり)	特定の科目を学習		博士後期課程の修了を目指す (入学試験あり)



(下記の日程は変更されることもあります。)

令和5年度第1学期スケジュール

第1学期放送授業期間	4月 1 日(土)～ 7月14日(金)
〃 オンライン授業期間	4月 5 日(水)～ 7月中旬
面接授業期間	4月15日(土)～ 7月30日(日)
通信指導提出期間(Web通信指導)	5月9日(火)10:00～5月30日(火)17:00
通信指導提出期間(郵送)	5月16日(火)～ 5月30日(火) (<u>本部必着</u>)
令和5年度第2学期入学出願受付	6月10日(土)～ 9月12日(火)
夏期学習期間(再放送等)	7月15日(土)～ 9月30日(土)
単位認定試験期間	7月15日(土)～ 7月25日(火)
令和5年度第2学期科目登録受付	8月15日(火)～ 8月30日(水) (<u>私書箱必着</u>)
令和5年度第2学期面接授業科目登録受付	同 上 (郵送)
単位認定試験結果の通知	8月下旬

令和5年度第2学期スケジュール

第2学期放送授業期間	10月 1 日(日)～ 1月20日(土)
〃 オンライン授業期間	10月 5 日(木)～ 1月中旬
面接授業期間	10月14日(土)～ 1月28日(日)
通信指導提出期間(Web通信指導)	11月8日(水)10:00～29日(水)17:00
通信指導提出期間(郵送)	11月15日(水)～29日(水) (<u>本部必着</u>)
令和6年度第1学期入学出願受付	11月下旬～ 3月中旬
年末・年始学習期間	12月29日(金)～ 1月 4 日(木)
冬期学習期間(再放送等)	1月21日(日)～ 3月31日(日)
単位認定試験期間	1月16日(火)～ 1月24日(水)
令和6年度第1学期科目登録受付	2月13日(火)～ 2月28日(水) (<u>私書箱必着</u>)
令和6年度第1学期面接授業科目登録受付	同 上 (郵送)
単位認定試験結果の通知	2月下旬

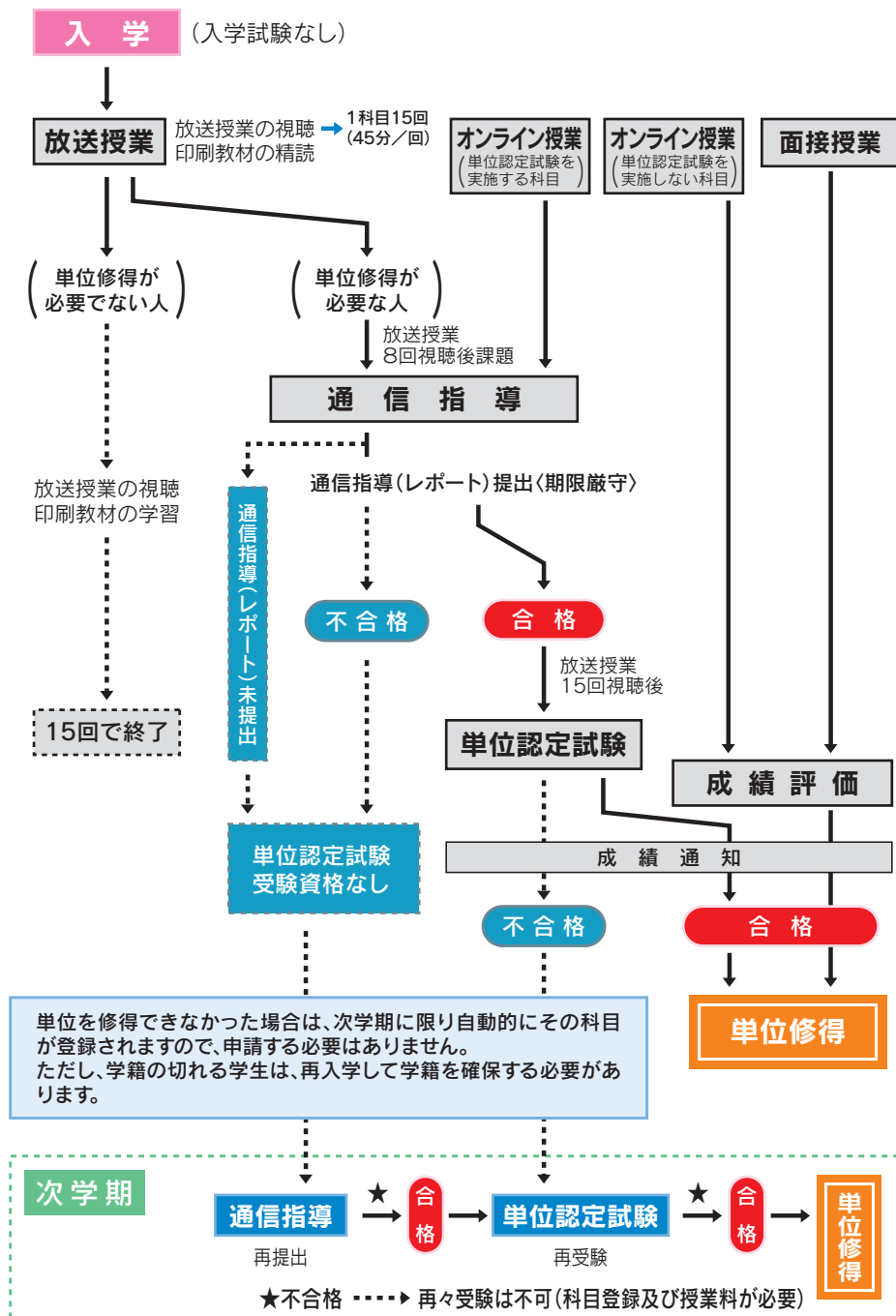
※年末・年始学習期間の放送番組

通常の授業を休み、復習に役立つよう放送番組の一部を再放送します。

※夏期学習期間及び冬期学習期間

復習や次学期の科目選びの参考となるよう、放送番組の一部を再放送します。

教養学部 学習開始から単位修得まで



教養学部の卒業要件



旧カリキュラム(平成27年度まで)と新カリキュラム(平成28年度から)では卒業要件が異なります。下記の表のように「科目区分による要件」と「授業形態による要件」の両方をクリアしなければ卒業できません。

旧カリキュラム

科目区分による要件

基礎科目	一 般 科 目	8単位以上	30単位 〔うち外国語科目〕 6単位以上	34単位
	外 国 語 科 目			
共通科目	一 般 科 目	8単位以上		
	外 国 語 科 目			
専門科目	自 コ ー ス	30単位以上	60単位	
	自 コ ー ス 以 外			
総 合 科 目		4単位以上		
合 計		124単位以上		

授業形態による要件(新・旧カリキュラム共通)

放送授業で修得すべき単位	94単位	10単位
面接授業又はオンライン授業で修得すべき単位	20単位	
合 計	124単位以上	

新カリキュラム

科目区分にかかる卒業要件

科目区分		修得すべき最低単位数		単位の認定方法
			科目区分を問わない単位数	
基盤科目		14単位	うち外国語 2単位	34単位
コース科目	導入科目	76単位	うち自コース開設	
	専門科目		34単位	
	総合科目		うち他コース開設 4単位	
計		124単位		基盤科目のうち、外国語科目から2単位以上を修得する。 コース科目(導入科目・専門科目・総合科目)のうち所属するコース開設科目から34単位以上、所属コース以外の開設科目から4単位以上を修得する。 ※卒業研究の6単位は、所属するコース(自コース)の専門科目として認定する。

授業形態による要件(新・旧カリキュラム共通)

授業形態	修得すべき最低単位数		単位の認定方法
		授業形態を問わない単位数	
放送授業	94単位	10単位※	卒業研究の6単位のうち3単位を放送授業、3単位を面接授業の単位として認定する。
面接授業又はオンライン授業	20単位		
計	124単位		

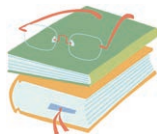
※オンライン授業3科目「幼児理解の理論及び方法(15)」 「教育課程の意義及び編成の方法(15)」 「小学校外国語教育教授基礎論(17)」は、卒業要件上は「授業形態を問わない単位数」として取り扱う。

集中科目履修生について

学校図書館司書教諭講習

(下記の日程は変更されることもあります。)

出願受付・科目登録期間	5月1日(月)～5月31日(水) <u>(私書箱必着)</u>
放送授業	7月20日(木)～8月4日(金)
通信指導(レポート)提出期限	8月16日(水) <u>(本部必着)</u>
単位認定レポート提出期限	10月6日(金) <u>(本部必着)</u>



出願・科目登録資格

- ・教育職員免許法に定める小学校、中学校、高等学校若しくは、特別支援学校の教諭の免許状をお持ちの方
 (養護教諭・栄養教諭または幼稚園教諭のみの免許状を)
 (お持ちの方は、出願・科目登録の資格がありません)
- ・現在、大学に2年以上在学し、62単位以上を修得している学生の方

公認心理師「心理演習」「心理実習」受講生の募集について

選考試験から「心理演習」「心理実習」の単位認定までの流れ

- ① 2024年度「心理演習」「心理実習」選考試験ガイダンス動画を視聴
 視聴期間: 令和5年4月10日(月)～6月7日(水)
- ② 2024年度「心理演習」「心理実習」選考試験課題レポート提出(郵送のみ)
 提出期間: 令和5年5月15日(月)～6月7日(水) 必着
- ③ 出願資格を満たす(詳しくはパンフレット参照)
- ④ 選考試験出願(インターネット出願のみ)
 出願期間: 令和5年8月25日(金) 10時～9月8日(金) 17時
- ⑤ 第1次選考(CBT試験)
 実施日: 令和5年9月14日(木)～10月5日(木)のいずれか1日
- ⑥ 第1次選考可否通知
 令和5年11月22日(水) 発送(簡易書留)
- ⑦ 第2次選考(第1次選考の合格者のみ面接試験)
 実施日: 令和5年12月9日(土)～12月13日(水)のうち指定された日時
- ⑧ 第2次選考可否通知
 令和6年1月9日(火) 発送(簡易書留)
- ⑨ 選考試験合格者のみ「心理演習」「心理実習」受講
- ⑩ 「心理演習」「心理実習」成績評価および単位認定
 令和6年度第2学期末(面接授業の単位として認定)

〈パンフレット掲載URL〉

②公認心理師学部段階カリキュラム2024年度「心理演習」「心理実習」受講のための選考試験要領
<https://www.ouj.ac.jp/booklet/>



(下記の日程は変更されることもあります。)

令和5年度第1学期スケジュール

第1学期放送授業期間	4月 1 日(土)～ 7月14日(金)
〃 オンライン授業期間	4月 5 日(水)～ 7月中旬
通信指導提出期間(Web通信指導)	5月9日(火)10:00～5月30日(火)17:00
通信指導提出期間(郵送)	5月16日(火)～ 5月30日(火) (本部必着)
令和5年度第2学期入学出願受付 (修士選科生・修士科目生)	6月10日(土)～ 9月12日(火) (私書箱必着)
夏期学習期間(再放送等)	7月15日(土)～ 9月30日(土)
単位認定試験期間	7月15日(土)～ 7月25日(火)
令和5年度第2学期科目登録受付	8月15日(火)～ 8月30日(水) (私書箱必着)
令和6年度入学出願受付 (修士全科生・博士全科生)	8月15日(火)～ 8月25日(金) (私書箱必着)
単位認定試験結果の通知	8月下旬

令和5年度第2学期スケジュール

第2学期放送授業期間	10月 1 日(日)～ 1月20日(土)
〃 オンライン授業期間	10月 5 日(木)～ 1月中旬
令和6年度修士全科生・博士全科生 第1次選考試験(筆記試験)	9月30日(土)
通信指導提出期間(Web通信指導)	11月8日(水)10:00～29日(水)17:00
通信指導提出期間(郵送)	11月15日(水)～29日(水) (本部必着)
令和6年度第1学期入学出願受付 (修士選科生・修士科目生)	11月下旬～ 3月中旬
年末・年始学習期間	12月29日(金)～ 1月 4 日(木)
冬期学習期間(再放送予定)	1月21日(日)～ 3月31日(日)
単位認定試験期間(予定)	1月16日(火)～24日(水)
令和6年度第1学期科目登録受付	2月13日(火)～ 2月28日(水) (私書箱必着)
単位認定試験結果の通知	2月下旬

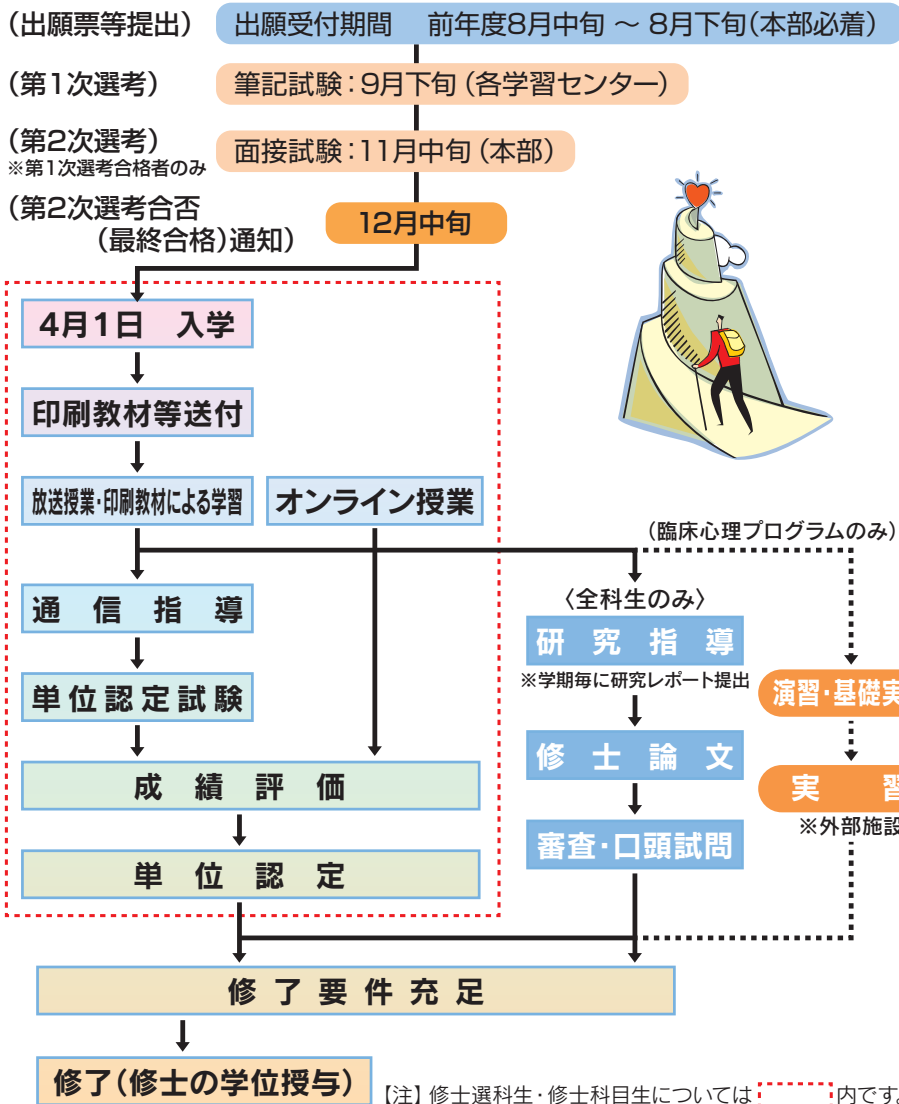
※年末・年始学習期間の放送番組

通常の授業を休み、復習に役立つよう放送番組の一部を再放送します。

※夏期学習期間及び冬期学習期間

復習や次学期の科目選びの参考となるよう、放送番組の一部を再放送します。

大学院修士全科生 出願から学位取得まで



修士課程の修了(大学院修士全科生のみ)

修士課程を修了するためには、2年以上在学し(在学年限は5年)、**研究指導8単位**及び所属プログラム(群がある場合は群)の放送授業科目8単位の修得を含めて、**30単位以上**を修得し、かつ、**修士論文**または**特定課題研究の審査と口頭試問**に合格することが必要です。(臨床心理プログラムにおいては、必修科目・選択必修科目があり、**34単位以上**を修得する必要があります。)

大学院博士後期課程について



(出願票等提出) 出願受付期間 前年度8月中旬～8月下旬(本部必着)

(第1次選考) 筆記試験: 9月下旬 (各学習センター)

(第2次選考)
※第1次選考合格者のみ 面接試験: 11月上旬 (本部)

(第2次選考合格
(最終合格)通知) 12月中旬

4月1日 入学

基盤研究科目

特 論

所属するプログラムの研究法

所属するプログラム以外の
プログラム研究法

特定研究科目

研究指導

博士予備論文提出

博士予備論文審査・口頭試問

博士論文提出

博士論文審査・口頭試問

成 績 評 価

単 位 認 定

修 了 要 件 充 足

修了(博士の学位授与)



博士後期課程の修了(博士全科生)

修了するためには、3年以上在学し(在学年限は8年)、所属するプログラムの基盤研究科目4単位(特論科目2単位、研究法科目2単位の合計4単位)、所属するプログラム以外のプログラムの基盤研究科目1単位(研究法科目1単位)、特定研究科目12単位を修得し、かつ、博士論文の審査及び口頭試問に合格することが必要です。

視聴学習室の利用

視聴学習室へは、学習上必要なもの以外は持ち込まないでください。
出入口の横にコインロッカー(無料)を設置しています。

放送教材 (DVD・CD) の室内貸出の手順

視聴したい放送教材を棚から
取り出し、「室内貸出中」の
ケースを元の棚に入れる



放送教材と学生証を受付カウ
ンターに持参する



個別ブースで自由に視聴



視聴終了後、受付カウンタ
ーに持参する



手続き終了後、放送教材を元
の棚へ返却し、「室内貸出中」
のケースを受付カウンターへ
返却する

☆1巻の放送授業は45分、15巻で授業が
終了するようになっていきます。

☆複数視聴する場合でも1巻ずつ手続き
を行ってください。

☆学生証を忘れた場合は、当日限りの「利
用許可証」の交付を受けてください。

☆機器は誤った操作をしますと、放送教材
を破損したり機器が故障してしまうこと
がありますので、ご注意ください。



次の放送教材を引き続き視聴したい場合は、受付カウンターに借りてい
る放送教材を返却してから、次の放送教材を持参してください。



食事・休憩等のために一旦室外にでる場合は、必ず放送教材を窓口に戻
却してください。



受付の職員が不在の場合は、備え付けのインターホンでお知らせくださ
い。

放送教材(DVD・CD)の郵送貸出



BS放送が受信できない又はインターネット環境がない等、ご家庭等に放送授業を視聴する環境がない場合でも、放送教材(DVD・CD)を郵送にて大学本部からご自宅に取り寄せることができます。

※学習センターでは室外・郵送貸出しを行っていません。

貸出しできる放送教材

・履修している科目 ・再試験を受験する科目 ・特別講義

※単位認定試験期間の翌日からその学期終了までは全ての科目

貸出し期間・貸出数

20日間、5巻以内。

※上記の日数には、放送大学本部からの発送日及び返却到着日を含みます。

貸出方法

放送教材貸出し申込書を「郵送」又は「FAX」してください。「インターネット」による申込みもできます。

なお、お電話での申込みは、一切受け付けません。放送大学本部からの郵送方法は第四種郵便のみとし、送料は往復分とも申込者(学生)負担となります。

放送教材の郵送貸出申込みから返却までのながれ

申込みに必要なもの

◎放送教材郵送貸出申込書

◎送料分の切手(※郵便料金は料金表を参照してください。)



放送大学本部：学習センター支援室 放送教材郵送貸出担当 から放送教材を発送



視聴後、放送大学本部：学習センター支援室 放送教材郵送貸出担当 へ返送

【料金表】以下の表で料金を確認してください

～100g	100～200g	～300g	～400g
15円	25円	35円	45円

◎第四種郵便(通信教育用)料金の目安
(DVD・CD 共通)

1枚：15円 2枚：25円
3～4枚：35円 5枚：45円

※詳しくは、教養学部の方は「学生生活の葉」32～35ページ、巻末様式17を参照してください。大学院の方は「学生生活の葉」44～47ページ、巻末様式16を参照してください。

第四種郵便物(通信教育)

法令に基づき監督庁の認可又は認定を受けて通信教育を行う学校と受講者との間で発受されたものに対し、通常料金より安くで郵送ができるシステムです。

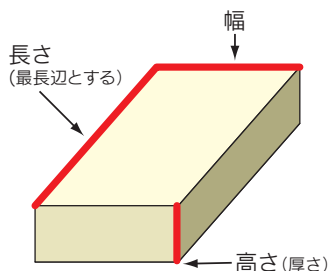
面接授業の課題レポートの提出等に利用できます。(宛先は放送大学に限る)

〈鹿児島学習センターへレポートを送付する場合〉

必ず封筒の3分の1を開封し、内容物が見えるようにする。レポート表紙の右上に「文部科学省認可通信教育」の文字を入れる。

朱書きで
「**文部科学省認可通信教育**」と記入する。

「〇〇〇(科目名)レポート在中」と表示する。



文部科学省認可通信教育

レポート表紙

切手 892 8790

文部科学省認可通信教育

〇〇〇レポート在中

放送大学鹿児島学習センター宛

鹿児島市山下町14-50
かごしま県民交流センター内

【第4種郵便物の場合の料金(切手金額)】

長さ(最長辺)は60cmまで、縦+横+高さ90cmまで料金について、100gまで15円、100gを超えると100gごとに10円増(1kgまで)となります。

※裏に差出人の住所、氏名を必ず記入してください。

※料金等について不明な場合は、郵便局窓口で確認してください。

※放送教材(CD・DVD)の郵送貸出については、17ページをご覧ください。



図書室は開架方式を採用しており、書架より図書資料を自由に取り出して閲覧できます。図書は日本十進分類法(NDC)により分類され、原則として分野別に配架されています。閲覧した後は元の場所に返却してください。

毎年、開講科目に合わせて客員教授による推薦図書、通信指導の課題図書や学期ごとに面接授業の参考図書が配架されますのでご利用ください。

文献複写

図書資料の複写を希望するときは、「文献複写申込書」に所定の事項を記入し、複写する図書を事務室に申し出てください。複写料金は、モノクロ1枚10円、カラー1枚50円です。

なお、複写資料は著作権の規定により次のものに限られます。

- ①図書室にある図書
- ②学習上、研究上必要なもの
- ③著作物の一部分
- ④1人につき1部

※上記以外の複写については、かごしま県民交流センター2階事務室前の複写機を利用してください。

放送大学附属図書館の図書資料貸出

放送大学所蔵資料の検索・貸出予約は、放送大学附属図書館ウェブサイトアクセスして、OPAC(蔵書検索システム)からできます。学習センターに備付の端末機のほか、ご自宅のパソコンからインターネットで利用することもできます。

詳しくは、OPAC検索画面左上の「OPAC利用マニュアル」をご参照ください。

学生の種類	貸出冊数	貸出期間
教 養 学 部	10冊	1ヵ月
大 学 院	20冊(修士・卒研履修生) 30冊(博士)	

※他の学生の予約がなく、貸出期間内であれば、1回に限り2週間延長できます。

※返却が遅れた場合は、遅れた日数分貸出停止となり、新たな貸出・予約、相互利用サービス等のサービスが受けられません。期限日までに必ず返却してください。

鹿児島大学での視聴方法について



鹿児島大学共通教育棟1号館
(参照①)5階の「学生部教務課教育企画係」で利用手続きを行いヘッドフォンを借りる。
(要学生証)



共通教育棟1号館(参照①)の情報教育教室で備付けのパソコンを利用し、インターネットで視聴する。

パソコンの利用にあたっては、鹿児島大学の規程を順守すること。



利用時間は鹿児島大学の授業がある日の8時50分から17時40分
(月～金(祝祭日・大学が定める休日を除く))

視聴が終わったら、パソコンの電源を切り、消灯して退室する。



退出後速やかにヘッドフォンを教育企画係に返却する。



注 USB メモリー等の外部媒体の利用は禁止です。

鹿児島大学附属図書館及び鹿屋体育大学附属図書館の利用

各大学の附属図書館を利用する場合は、放送大学の学生証(発行済のもの)を提示し、係の方の指示に従ってください。図書の閲覧はもちろんのこと貸出もできます。貸出を受ける場合は、『図書館利用票』の申請を行い、交付を受けてください。なお、交付には約1週間かかります。

利用できる図書館		期 間	冊 数
鹿児島大学附属図書館	中央図書館	2週間以内	3冊まで
	水産学部分館	2週間以内	3冊まで
鹿屋体育大学附属図書館		2週間以内	5冊まで

諸手続及び証明書発行



在学中に、諸手続または証明書類が必要になることがあります。これらの手続に必要な書類は「学生生活の栞」巻末の様式を利用するか、事務室に備えてある届出書・交付願等の諸様式に、必要事項を記入のうえ提出してください。

学生証の発行

学生証は学習センターで交付しますので、単位認定試験までに学習センター事務室で交付を受けてください。なお、そのためには事前（出願時又は科目登録時）に学生証用写真票の本部への提出が必要となりますので、注意してください。

また、紛失等により学生証を失った場合、汚損等により使用不能となった場合または名前の変更があった場合は「学生生活の栞」を参照の上、所定の手続を行ってください。

教養学部全科履修生の場合、有効期限が2年として発行されますが、学籍が継続する場合は、学習センターで新たに交付します。

住所等の変更

現住所および連絡先の電話番号に変更があったときは、速やかに「住所等変更届」を提出してください。

（詳細及び届出の様式は「学生生活の栞」を参照してください。）

その他の変更手続

所属学習センターや休学などを希望するときは、それぞれ所定の手続をしてください。

（詳細及び届出の様式は「学生生活の栞」を参照してください。）

諸証明書の発行

在学証明書、成績・単位修得証明書等が必要な場合は、「諸証明書交付願」を事務室に提出してください。（単位認定試験の結果通知時に本部から送付される「成績通知書」では証明書になりません。）

なお、証明書の中には、教員免許申請用の単位修得証明書など発行までに2週間程度を要するものもありますので十分余裕をもって申請してください。郵便で請求される場合は、長形3号の返信用封筒（切手貼付、あて名明記）を同封してください。

証明書発行手数料は、1通につき200円です。

（詳細及び申請の様式は「学生生活の栞」を参照してください。）

学生旅客運賃割引証の発行

教養学部全科履修生、大学院修士全科生及び博士全科生を対象に学生旅客運賃割引証（学割証）を発行します。『学割証等発行願』に必要事項を記入の上、学生証を添えて事務室へお申し込みください。

1 適用交通機関 JR(鉄道) 船舶

2 利用が認められる範囲

- 面接授業の受講及び単位認定試験を受験する場合
- 放送教材の再視聴及び図書室を利用する場合
- オリエンテーション及び学習相談への出席
- 大学が主催する学校行事への参加
- 卒業研究のための指導教員の指示により旅行する場合

3 発行の種類及び割引率

機関	区 分	適 用 条 件	割引率
J R	一般普通回数乗車券	片道200km以内の各駅相互間を上記の目的により往路及び復路を同じに利用する場合	2割引
	普通乗車券	片道100kmを越えて卒業研究の調査・研究のための移動及び面接授業を受講する場合	
船 舶	通学定期券(1か月)	上記の目的により同一区間を不定回数利用する場合	船舶会社の規定による
	2等旅客運賃	片道101km以上を上記の目的により利用する場合	2割引

※郵送による取り扱いも可能です。

(詳しくは学習センター事務室にお問い合わせください。)

学生教育研究災害傷害保険

教育研究活動中の不慮の災害事故補償のために、学生教育研究災害傷害保険の制度があります。

保険料は100円です。事務室に学生証を添えて申し込んでください。加入すると6年間保障の対象となります。ただし、連続して在学中であることが必要です。



📦 サークル活動

研究会、勉強会及びスポーツ活動等のため、サークル・学生団体を結成し、お互いの啓発、融和をはかり親睦を深めることができます。現在活動しているサークルは、次の4団体（自主サークルを含む）です。

○鹿児島学生クラブ ○アメリカ文化研究会

○パソコンサークル・Smart ○スクエアステップ(スマイル・ステップ)

📦 学生用パソコン

図書・視聴学習室に教育相談・学習用のパソコンを配置し、大学本部との間をインターネットを利用したネットワークで結んでいます。

初心者にも利用しやすい画面環境で、簡易な操作で利用できるような設定をしています。

ワープロソフト、表計算ソフトなどを利用したパソコンの基本的学習や電子メール、ホームページの閲覧等が可能です。

※利用する際には「利用者ID、パスワード」が必要です。

※利用者IDは、学生番号のハイフン(－)をのぞく10桁の数字です。



⚠️ 注意！

利用者ID、パスワードについては、銀行のキャッシュカード等と同様に大切なものです。使用中のすべての行為に関して、責任を負うこととなります。

したがって、利用者ID、パスワードを他人に教えたり、貸したりした場合、責任は貸した本人も負うこととなりますので、そのような行為は、行わないでください。

また、そのような行為が、行われた場合、システムの利用を禁止します。

最近、インターネットを利用した犯罪等が多発しており、放送大学でも、それらネットハッカー等に対する対策は十分行っています。

学生各自でも、犯罪行為に巻き込まれないよう十分注意するとともに、誹謗中傷とみなされるような書き込みを一般のホームページ・掲示板等に対して行ったりしないでください。

インターネットの活用法

ー放送大学ウェブサイトの案内ー

ウェブサイトには、各種パンフレット、放送大学で目指せる資格、授業科目(シラバス)、動画チャンネルなど多くの情報が掲載されています。

【トップ画面】

← システムWAKABA(教務情報システム)はここをクリック

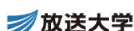


【在学生の方へ】



ーシステムWAKABAを活用してみましょうー

「システムWAKABA(教務情報システム)」をクリックすると、下のページが表示されます。



※必ず初期パスワードから変更してください。

放送大学 認証システム

ログインID およびパスワードを入力してください

ログインID:

パスワード:

初回パスワードから一定期間経っても変更されていない学生の方は、ロックアウトされ、システムにログインできません。

なお、2020年度第1学期新生で、初回パスワードから変更されていない方は、以下のURLからパスワード変更をお願いいたします。
<https://sso.ouj.ac.jp/webmtn/LoginServlet>

【問い合わせ先】
システムの利用を再開したい場合やパスワードを忘れてしまった場合は、下記のいずれかまでご連絡ください。
○学習センター（対面）
○学生サポートセンター（電話：043-276-5111）
○教務課教務係（e-mail：kyomuka@ouj.ac.jp）
本人確認の上、初期パスワードに設定いたしますので、速やかにシステムWAKABAにログインの上、パスワードの変更を行ってください。なお、翌朝6時までにパスワードを変更しなかった場合、再度システムが利用できなくなりますのでご注意ください。
※e-mailでのお問い合わせには数日かかる場合があります。なお、一度e-mailでのお問い合わせをされた方は、電話でのお問い合わせはご遠慮ください。

ここにログインIDとパスワードを入力し、ログインをクリックします。
ログインIDとパスワードは各自の入学許可書に記載されています。

システムWAKABA(教務情報システム)がひらきます。
「キャンパスライフ」のページ

放送大学

ホーム トップページ 文字サイズ 小 中 大 59:20 ログアウト 印刷

前回のログイン日時
2022/02/10 16:35

色・プロフィール設定
パスワード変更

キャンパスメール

お知らせ

キャンパスライフ

学内連絡
学内連絡

スケジュール
スケジュール

学内関連
学習案内
学生生活
各種届出・申請様式
附属施設・情報システム
学内FAQ
学内リンク

授業サポート

教務情報

通信指導をインターネットで提出する

放送授業を視聴する(26頁)

Web通信指導
Web単位認定試験
オンライン授業
放送授業のインターネット配信
過去の単位認定試験問題・解答等
面接授業(第1学期)のページ
面接授業(第2学期)のページ
新規開設科目印刷教材(試し読み)
放送大学自己学習サイト
看護科国家試験学習支援ツール
修士論文閲覧
放送大学附属図書館
学習センター一覧
同時双方向Web授業
放送大学トップページ

過去問題と解答を見る(27頁)

新規開設科目の印刷教材の一部(まえがき、目次、第1章、第2章)をPDFで見る

放送教材郵送貸出申込書、住所等変更届等がダウンロードできる

サイバーセキュリティ研修やリメディカル教材等がある

キャンパスメールを利用する(29頁)

大学本部と各学習センターからのお知らせ(臨時開所など)を見る

放送授業を視聴するには「放送授業のインターネット配信」から

- ①カテゴリーを選択し、
②次に希望コース等を選択します。



- ③授業科目を選択します。



- ④視聴したい回を選択します。



●単位認定試験の過去問題、解答を見るには 「単位認定試験問題・解答等」から



2022年度第2学期単位認定試験問題・解答・解説一覧（学部）

「試験問題・解答・解説」は、著作権法により私的利用以外での複製、転載などは禁止されています。

違反した場合は懲戒の対象となります。

ご自身の勉強利用に限り、ご利用可能です。それ以外の用途には、ご利用できません。

<主な禁止事項>

- ・「試験問題・解答・解説」を印刷・複製し、他人に譲渡すること
- ・ダウンロードツール等を用いて、一度に複数の「試験問題・解答・解説」をダウンロードすること
- ・「試験問題・解答・解説」をブログに掲載するなど、ネットワーク上で掲載すること
- ・「試験問題・解答・解説」を学習センターで印刷すること
- ・「試験問題・解答・解説」を改ざんすること

※PDFを開いた際、「暗号化辞書が正しくありません」というメッセージが表示されてしまう場合は、最新のAdobe Readerをインストールして再度お試しください。

※公表期間は以下のとおりです。期間外の間覧はできませんので、余裕をもって利用してください。

問題 2023/2/1-2024/2/16、解答・解説 2023/2/17-2024/2/16

科目コード	科目名称	試験形式	問題	解答・解説・コメント等	リスニング問題・備考
1140043	国際理解のために（'19）	記述	PDF	PDF	
1140051	問題解決の進め方（'19）	択一	PDF	PDF	
1140078	社会と産業の倫理（'21）	択一	PDF	PDF	
1140086	市民自治の知識と実践（'21）	記述	PDF	PDF	
1140094	運動と健康（'22）	択一	PDF	PDF	
1140108	自然科学ははじめの一步（'22）	択一	PDF	PDF	
1150030	日本語リテラシー（'21）	択一	PDF	PDF	
1150049	日本語アカデミックライティング（'22）	択一	PDF	PDF	
1160010	身近な統計（'18）	択一	PDF	PDF	
1160028	初歩からの数学（'18）	択一	PDF	PDF	2023/02/20 正解番号等追加

択一式、記述式など
試験方法

2022年度第2学期単位認定試験（択一式）

授業科目名 問題解決の進め方（'19）
科目コード 1140051

主任講師名 秋光 洋生、柴山 盛生
試験実施日 2023年1月19日（木）
時 限 8 時間
試験時間 17:15～18:45
解 答 用 紙 マークシート

<注意事項>

1. 「単位認定試験通知（受験票）」の「授業科目名（カッコ内の数字まで）」と試験問題の表紙に記入してある「授業科目名（カッコ内の数字まで）」が同じかどうかを確認してください。
2. 試験監督員の指示があるまで、問題を見てはいけません。また、試験中は試験監督員の指示に従ってください。
3. 「学先」及び「単位認定試験通知（受験票）」は、机の上や机の裏に置いてください。
4. 試験監督員の指示したものを以外に、机の上に置いてはいけません。
5. 解答は必ず解答用紙に記入してください。択一式の問題の解答は、マークシートのマーク部分を、100の黒鉛筆（シャープペンシル不可）で塗りつぶしてください。記述式の問題の解答は、解答用紙は表紙（氏名等の記入欄がある面）から解答を始め、特に指示の無い限り日本語で記入してください。併用式の問題の解答は、マークシートと解答用紙の両方に記入してください。
6. 解答は必ず受験生本人が作成してください。カンニング、剽窃、身代わり受験、その他試験の公正な実施を妨げる行為は、本学の規程の対象となります。また、試験問題

2022年度第2学期単位認定試験解答公表【解答】

1140051 問題解決の進め方（'19）															2023-2
問1	問2	問3	問4	問5	問6	問7	問8	問9	問10	問11	問12	問13	問14	問15	
1	2	4	1	1	3	2	1	3	2						
問11	問12	問13	問14	問15	問16	問17	問18	問19	問20						
4	4	4	4	4											
問21	問22	問23	問24	問25	問26	問27	問28	問29	問30						
問31	問32	問33	問34	問35	問36	問37	問38	問39	問40						
備考															
備考															

「授業サポート」のメニュー案内

キャンパスライフ	授業サポート	教務情報
▶ 授業関連 > 授業連絡 > 授業リンク > 授業共有ファイル > 質問箱 > 資料室		
▶ アンケート > 授業評価アンケート		
▶ 談話室 > 談話室		

○教員に対して授業に関する質問を登録することや解答を確認することができます

○科目の履修者同士で、授業に関するコメントのやりとりができます

「教務情報」のメニュー案内

キャンパスライフ	授業サポート	教務情報
▶ 学生カルテ > 学生カルテ		
▶ 変更・異動手続 > 変更・異動手続		
▶ 履修成績照会 > 履修成績照会		
▶ 単位認定試験時間割 > 単位認定試験時間割照会（学生用）		
▶ 出願・科目登録申請 > 科目登録申請 > 継続入学申請 > 出願申請進行状況確認		
▶ シラバス検索 > シラバス参照		
▶ 自己判定（シミュレート） > 所属コース（専攻）変更・カリキュラム移行シミュレーション		
▶ 資格取得判定 > 科目群履修認証制度自己判定		
▶ 資格取得申請書 > 科目群履修認証状申請書出力		

○学籍、履修情報、単位修得状況等を確認できます

○住所変更、休学願等ができます

○自分の受講登録をした全授業科目の履修状況がわかります

○単位認定試験の時間割を確認できます

○科目登録申請、継続入学申請ができます

○シラバスを検索して確認できます

○新カリキュラムへの移行や他コースへ変更した場合に必要な単位数を比較・表示します

○現状の履修・成績状況で資格取得が可能か自己判定ができます

○認証状を申請する際に使用する交付願を出力できます

ー キャンパスメール ー

「キャンパスメール」は、Webブラウザを利用した電子メールシステムで、学生一人一人にメールアドレスが割り振られます。大学からのお知らせが届くので、定期的に確認してください。

※キャンパスメールに届いたメールを、普段ご利用の携帯メールアドレス等へ自動転送する設定方法については、システムWAKABA「キャンパスライフ→附属施設・情報システム」にて案内しています。

※キャンパスメールは、本学に在籍しなくなると使用できなくなり、送受信の記録はクリアされます。

ー 学習センターにおけるWi-Fi利用 ー

〔個人のPC・スマートフォン・タブレットのWi-Fi接続ができます〕

事務室にある「**無線LAN利用申請書**」に必要な事項を記入の上、窓口に出してください。その際、サイバーセキュリティ研修(放送大学自己学習サイトの「情報セキュリティ研修(学生用)」)を受講し、小テストに合格すると発行される「**修了証**」を提示してください。

ご自分のPC等の設定画面に交付された「**無線LAN利用許可書**」に記載されているSSIDに接続し、同許可書に記載されているID及びパスワードを入力してインターネットに接続します。(接続は各自で行ってください。)また、「放送大学セキュリティガイドライン」には一般的な事項として、「交付された初期パスワードはすぐに変更しましたか？」との記載がありますが、この**Wi-Fi接続に係るパスワードは、変更できません。**

当センター以外の他の学習センターでも、同じID及びパスワードを使用してインターネット接続が可能です。(一部の学習センターを除く。)

利用開始	「無線LAN利用許可書」交付日
有効期限	在学期間

※再入学者は、改めて手続が必要です。

令和5年度 第1学期予定表

(下記のスケジュールは変更されることがあります。)

4 月		
日	曜日	事 項
1	土	第1学期放送授業開始(7/14まで)
2	日	令和5年度第1学期入学者の集い
3	月	閉所日
4	火	
5	水	第1学期オンライン授業開始(7月中旬まで)
6	木	
7	金	
8	土	
9	日	
10	月	閉所日
11	火	
12	水	
13	木	
14	金	
15	土	第1学期面接授業空席発表 面接授業
16	日	(動物医学と人の関わり) (臨床心理学へのいざない)
17	月	閉所日
18	火	
19	水	
20	木	第1学期面接授業追加登録受付開始
21	金	
22	土	面接授業
23	日	(薩摩焼の考古学) (心理学研究法の基礎)
24	月	閉所日
25	火	
26	水	
27	木	
28	金	
29	土	閉所日(昭和の日)
30	日	

5 月		
日	曜日	事 項
1	月	閉所日 集中科目履修生受付・在学生科目登録開始(司書教諭5/31まで)
2	火	
3	水	閉所日(憲法記念日)
4	木	閉所日(みどりの日)
5	金	閉所日(こどもの日)
6	土	面接授業
7	日	(鹿児島湾洋上実習) (社会保障のしくみと法)
8	月	閉所日
9	火	Web通信指導受付開始(5/30まで)
10	水	
11	木	
12	金	
13	土	面接授業
14	日	(心理学実験1)
15	月	閉所日
16	火	郵送通信指導受付開始(5/30まで)
17	水	
18	木	
19	金	
20	土	面接授業
21	日	(実用英語検定チャレンジ基礎講座) (化学のしくみ～元素と周期表)
22	月	閉所日
23	火	
24	水	
25	木	
26	金	
27	土	面接授業
28	日	(アメリカの小説を読む) (老年期の健康科学)
29	月	閉所日
30	火	通信指導提出期限
31	水	

令和5年度 第1学期予定表



(下記のスケジュールは変更されることがあります。)

6 月		
日	曜日	事 項
1	木	
2	金	
3	土	面接授業
4	日	(英会話を楽しむ) (亀美から見た島嶼の人と自然) ※亀美会場
5	月	閉所日
6	火	
7	水	
8	木	
9	金	
10	土	第2学期入学生出願受付開始 面接授業
11	日	(心理検査法基礎実習)
12	月	閉所日
13	火	
14	水	
15	木	
16	金	
17	土	面接授業
18	日	(新・初歩からのパソコン) 卒業研究ガイダンス
19	月	閉所日
20	火	
21	水	
22	木	
23	金	
24	土	面接授業
25	日	(絵の見方・描き方)
26	月	閉所日
27	火	
28	水	
29	木	
30	金	

7 月		
日	曜日	事 項
1	土	面接授業
2	日	(心理学実験1) (熱帯・亜熱帯の農業と作物)
3	月	閉所日
4	火	
5	水	
6	木	
7	金	
8	土	
9	日	
10	月	閉所日
11	火	
12	水	
13	木	
14	金	
15	土	Web単位認定試験(7/25まで)
16	日	
17	月	閉所日(海の日)
18	火	
19	水	
20	木	集中科目放送授業開始(8/4まで)
21	金	
22	土	
23	日	
24	月	閉所日
25	火	Web単位認定試験最終日
26	水	
27	木	
28	金	
29	土	
30	日	
31	月	閉所日

単位認定試験期間

令和5年度 第1学期予定表

(下記のスケジュールは変更されることがあります。)

8 月		
日	曜日	事 項
1	火	
2	水	
3	木	
4	金	集中科目放送授業最終日
5	土	
6	日	
7	月	閉所日
8	火	
9	水	
10	木	卒業研究履修申請(8/17まで)
11	金	閉所日(山の日)
12	土	
13	日	閉所日
14	月	閉所日
15	火	閉所日 修士全科目・博士全科目出願受付開始(8/25まで) 第2学期科目登録受付開始(郵送8/30,Web8/31まで)
16	水	
17	木	
18	金	
19	土	
20	日	
21	月	閉所日
22	火	
23	水	
24	木	
25	金	修士全科目・博士全科目出願受付最終日
26	土	
27	日	
28	月	閉所日
29	火	
30	水	第2学期科目登録(郵送)受付最終日
31	木	第2学期入学生出願受付(第1回)最終日 第2学期科目登録(Web)受付最終日

9 月		
日	曜日	事 項
1	金	
2	土	
3	日	学生研修旅行
4	月	閉所日
5	火	
6	水	
7	木	
8	金	
9	土	
10	日	
11	月	閉所日
12	火	第2学期入学生出願受付(第2回)最終日
13	水	
14	木	
15	金	
16	土	
17	日	
18	月	閉所日(敬老の日)
19	火	閉所日(県民交流センター休館)
20	水	
21	木	
22	金	
23	土	閉所日(秋分の日)
24	日	
25	月	閉所日
26	火	
27	水	
28	木	
29	金	
30	土	修士全科目・博士全科目入学試験(第1次選考・筆記)

令和5年度 第2学期予定表



(下記のスケジュールは変更されることがあります。)

10 月		
日	曜日	事 項
1	日	令和5年度第1学期卒業証書・学位記授与式 及び令和5年度第2学期入学者の集い 第2学期放送授業開始(1/20まで)
2	月	閉所日
3	火	
4	水	
5	木	第2学期オンライン授業開始(1月中旬まで)
6	金	
7	土	
8	日	
9	月	閉所日(スポーツの日)
10	火	閉所日(県民交流センター休館)
11	水	
12	木	
13	金	
14	土	第2学期面接授業空席発表
15	日	
16	月	閉所日
17	火	
18	水	
19	木	第2学期面接授業追加登録受付開始
20	金	
21	土	
22	日	
23	月	閉所日
24	火	
25	水	
26	木	
27	金	
28	土	
29	日	
30	月	閉所日
31	火	

11 月		
日	曜日	事 項
1	水	
2	木	
3	金	閉所日(文化の日)
4	土	博士全科生入学試験(第2次選考・面接)
5	日	
6	月	閉所日
7	火	
8	水	Web通信指導受付開始(11/29まで)
9	木	
10	金	
11	土	修士全科生入学試験(第2次選考・面接)
12	日	
13	月	閉所日
14	火	
15	水	郵送通信指導郵送受付開始(11/29まで)
16	木	
17	金	
18	土	
19	日	
20	月	閉所日
21	火	
22	水	
23	木	閉所日(勤労感謝の日)
24	金	
25	土	
26	日	
27	月	閉所日
28	火	
29	水	通信指導提出期限
30	木	

令和5年度 第2学期予定表

(下記のスケジュールは変更されることがあります。)

12 月		
日	曜日	事 項
1	金	
2	土	
3	日	
4	月	閉所日
5	火	
6	水	
7	木	
8	金	
9	土	
10	日	
11	月	閉所日
12	火	
13	水	
14	木	
15	金	
16	土	
17	日	意見交換会・忘年会
18	月	閉所日 修士論文提出期限
19	火	
20	水	
21	木	
22	金	
23	土	
24	日	
25	月	閉所日
26	火	
27	水	
28	木	
29	金	閉所日(年末休日)
30	土	閉所日(年末休日)
31	日	閉所日(年末休日)

1 月		
日	曜日	事 項
1	月	閉所日(年始休日)
2	火	閉所日(年始休日)
3	水	閉所日(年始休日)
4	木	閉所日
5	金	
6	土	
7	日	
8	月	閉所日(成人の日)
9	火	閉所日(県民交流センター休館)
10	水	
11	木	
12	金	
13	土	
14	日	
15	月	閉所日
16	火	Web単位認定試験(1/24まで)
17	水	
18	木	
19	金	
20	土	
21	日	
22	月	閉所日
23	火	
24	水	Web単位認定試験最終日
25	木	
26	金	
27	土	
28	日	
29	月	閉所日
30	火	
31	水	

令和5年度 第2学期予定表



(下記のスケジュールは変更されることがあります。)

2 月		
日	曜日	事 項
1	木	
2	金	
3	土	
4	日	
5	月	閉所日
6	火	
7	水	
8	木	
9	金	
10	土	
11	日	閉所日(建国記念の日)
12	月	閉所日
13	火	閉所日(県民交流センター休館) 令和6年度第1学期科目登録受付開始 (郵送2/28、Web2/29まで)
14	水	
15	木	
16	金	
17	土	
18	日	
19	月	閉所日
20	火	
21	水	
22	木	
23	金	閉所日(天皇誕生日)
24	土	
25	日	
26	月	閉所日
27	火	
28	水	令和6年度第1学期科目登録(郵送)受付最終日
29	木	令和6年度第1学期科目登録(Web)受付最終日

3 月		
日	曜日	事 項
1	金	
2	土	
3	日	閉所日
4	月	閉所日
5	火	
6	水	
7	木	
8	金	
9	土	
10	日	
11	月	閉所日
12	火	
13	水	
14	木	
15	金	
16	土	
17	日	
18	月	閉所日
19	火	
20	水	閉所日(春分の日)
21	木	
22	金	
23	土	
24	日	
25	月	閉所日
26	火	
27	水	
28	木	
29	金	
30	土	
31	日	令和5年度第2学期卒業証書・学位記授与式 及び令和6年度第1学期入学者の集い

単位認定試験期間

次学期に向けての手続

【教養学部】

● 今学期で学籍がなくなる方

次学期に選科・科目履修生を希望

再入学の手続をする必要があります。本部から送付される「選科履修生・科目履修生用出願票」に次学期に学びたい科目等を記入して、下記の期日までに提出してください。(集団入学の方には、送付されませんので、学習センターから次学期の募集要項を取り寄せて提出してください。)

令和5年度第2学期出願締切

(第1回) 令和5年8月31日(木) 私書箱必着 (郵送)

(第2回) 令和5年9月12日(火) 私書箱必着 (郵送)

令和6年度第1学期出願締切

(第1回) 令和6年2月29日(木) 私書箱必着 (郵送)

(第2回) 令和6年3月中旬 私書箱必着 (郵送)

次学期に初めて全科履修生を希望
(編入学希望者を含む。)

本部から送付される「全科履修生用出願票」に次学期に学びたい科目等を記入して、下記の期日までに提出してください。

令和5年度第2学期出願締切

(第1回) 令和5年8月31日(木) 私書箱必着 (郵送)

(第2回) 令和5年9月12日(火) 私書箱必着 (郵送)

令和6年度第1学期出願締切

(第1回) 令和6年2月29日(木) 私書箱必着 (郵送)

(第2回) 令和6年3月中旬 私書箱必着 (郵送)

※科目登録に際しての留意事項

- ①今学期に履修した科目で、通信指導の未提出や試験が不合格となった場合は、次学期に限り自動的に登録されますので、当該科目の記入の必要はありません。
- ②前学期に履修し、今学期に再履修した科目で、試験結果に自信がなく次学期も履修を希望する場合には、科目登録が必要になります。
(その際、試験に合格していた場合は、当該科目は登録されません。)

● 次学期も学籍のある方

本部から送付される「科目登録申請票」に、次学期に学びたい科目等を記入して下記の期日までに提出してください。

令和5年度第2学期科目登録締切 令和5年8月30日(水) 私書箱必着 (郵送)

令和6年度第1学期科目登録締切 令和6年2月28日(水) 私書箱必着 (郵送)

※科目登録に際しての留意事項は上記と同じ

【大学院修士科目生】●継続入学

在学期間が満了となる場合で、次学期に入学を希望する学生については、大学本部学生課または学習センターから次学期の募集要項を取り寄せて下記の期日までに提出してください。

令和5年度第2学期出願締切 (第1回) 令和5年8月31日(木) 私書箱必着 (郵送)

(第2回) 令和5年9月12日(火) 私書箱必着 (郵送)

令和6年度第1学期出願締切 (第1回) 令和6年2月29日(木) 私書箱必着 (郵送)

(第2回) 令和6年3月中旬 私書箱必着 (郵送)

【大学院修士選科生】今学期で学籍がなくなる方については修士科目生と同じ、 今学期入学の方は教養学部の次学期も学籍のある方と同じ

※システムWAKABAでの締切は、別途確認してください。



所長・客員教員

(50音順)

所長
(特任教授)

鹿児島大学名誉教授

高 津 孝

専門：中国文学

客員教授

鹿児島大学教授

石 塚 孔 信

専門：経済学

鹿児島大学大学院教授

岡 村 浩 昭

専門：有機化学

鹿児島大学教授

遠 城 道 雄

専門：植物栽培学・熱帯農学

志學館大学教授

神 蘭 紀 幸

専門：社会心理学

志學館大学教授

茶 谷 誠 一

専門：日本近現代史

鹿児島大学教授

牧 迫 飛雄馬

専門：健康科学・老年学

鹿児島国際大学教授

森 孝 晴

専門：英米文学

鹿児島大学教授

山 下 亜矢子

専門：精神看護学

鹿児島大学大学院教授

有 倉 巳 幸

専門：心理学

「登録科目一覧」



第1学期登録科目

放送授業

科 目 名	通信指導	単位認定試験日・時限
	☐	/ () 時限
	☐	/ () 時限
	☐	/ () 時限
	☐	/ () 時限
	☐	/ () 時限
	☐	/ () 時限
	☐	/ () 時限
	☐	/ () 時限
	☐	/ () 時限
	☐	/ () 時限

オンライン授業

科 目 名	メ モ	科 目 名	メ モ

面接授業

科 目 名	授 業 日	科 目 名	授 業 日
	/ (), / ()		/ (), / ()
	/ (), / ()		/ (), / ()

第2学期登録科目

放送授業

科 目 名	通信指導	単位認定試験日・時限
	☐	/ () 時限
	☐	/ () 時限
	☐	/ () 時限
	☐	/ () 時限
	☐	/ () 時限
	☐	/ () 時限
	☐	/ () 時限
	☐	/ () 時限
	☐	/ () 時限
	☐	/ () 時限

オンライン授業

科 目 名	メ モ	科 目 名	メ モ

面接授業

科 目 名	授 業 日	科 目 名	授 業 日
	/ (), / ()		/ (), / ()
	/ (), / ()		/ (), / ()

MEMO

MEMO

学習センターの所在地



鹿児島学習センター

(かごしま県民交流センター西棟4階)

鹿児島中央駅



交通

【JR】鹿児島駅から徒歩10分
鹿児島中央駅から電車・バス約15分

【電車・バス】
市役所前下車徒歩5分・水族館口下車徒歩4分

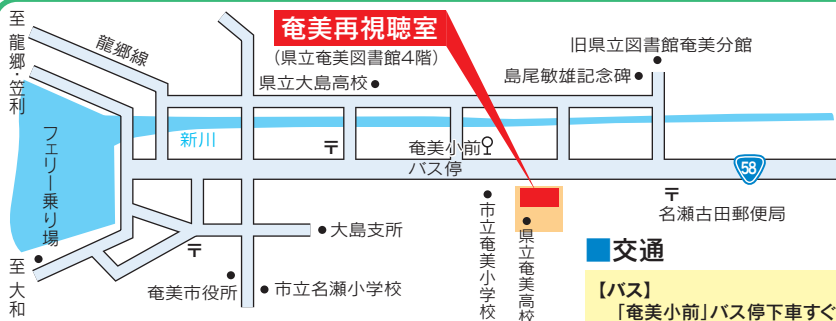
奄美再視聴室

(県立奄美図書館4階)

至 龍郷・笠利

フェリー乗り場

至 大和



交通

【バス】
「奄美小前」バス停下車すぐ



おぼえ書

●学生の種類(コース・プログラム)

()

●学生番号

—

—

学籍

年

月末迄

●氏 名

●住 所

●電話番号



令和5年4月発行

放送大学 鹿児島学習センター

〒892-8790
鹿児島市山下町14-50
(かごしま県民交流センター西棟4階)

TEL 099(239)3811

FAX 099(239)3841

Eメール kagoshima46@ouj.ac.jp

ウェブサイト <https://www.sc.ouj.ac.jp/center/kagoshima/>



奄美再視聴室

〒894-0016

奄美市名瀬古田町1-1 (県立奄美図書館4階)

TEL 0997(57)1488

放送大学本部ウェブサイト <https://www.ouj.ac.jp>